

液体窒素保存容器 オプション

【アルミ容器】オプション品

ローラーベース



CryoSystem 6000用

※各モデルに
オプション設定があります。
詳しくは製品ページを
ご覧ください。

予備用ラック



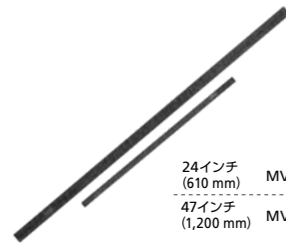
※各モデルに
オプション設定があります。
詳しくは製品ページを
ご覧ください。

予備用キャニスター



※各モデルに
オプション設定があります。
詳しくは製品ページを
ご覧ください。

液面レベルスケール



24インチ
(610 mm) MVEP-5613469
47インチ
(1,200 mm) MVEP-20561020

輸送用保護コンテナ



※各モデルに
オプション設定があります。
詳しくは製品ページを
ご覧ください。

【ステンレス容器】オプション品

TEC3000コントローラー



MVEP-133194595

アップグレードキット (3点セット)



MVEP-13319512

●当社では製品の内容物の補償はできませんので予めご了承ください。

●お問い合わせは

PHC株式会社
バイオメディカ事業部
〒105-8433
東京都港区西新橋2丁目38番5号

北海道営業所 TEL 011-817-7151 FAX 011-817-7167
東北営業所 TEL 022-266-2131 FAX 022-215-5582
東京営業所 TEL 03-5408-7277 FAX 03-5408-0873
南関東営業所 TEL 045-978-5134 FAX 045-978-5150
中部営業所 TEL 052-211-8880 FAX 052-211-8882
近畿営業所 TEL 06-6136-1415 FAX 06-6136-1449
中国営業所 TEL 082-247-7532 FAX 082-240-2701
九州営業所 TEL 092-292-7719 FAX 092-291-5353

このカタログの記載内容は
2023年8月現在のものです。

1604 G 5240

●製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。●製品の仕様および定格・デザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。●実際の製品には、ご使用の注意を表示しているものがあります。

PHCbi

2023/08

液体窒素保存容器 MVEシリーズカタログ



Cryopreservation Innovative Solutions

液体窒素保存容器 -196 °C ~ -150 °C



PHC株式会社 バイオメディカ事業部

<https://www.phcd.com/jp/biomedical/>

大切な試料を、幅広い温度帯で安定凍結保存。 院内での搬送や長距離輸送まで豊富なラインアップでお応えします。

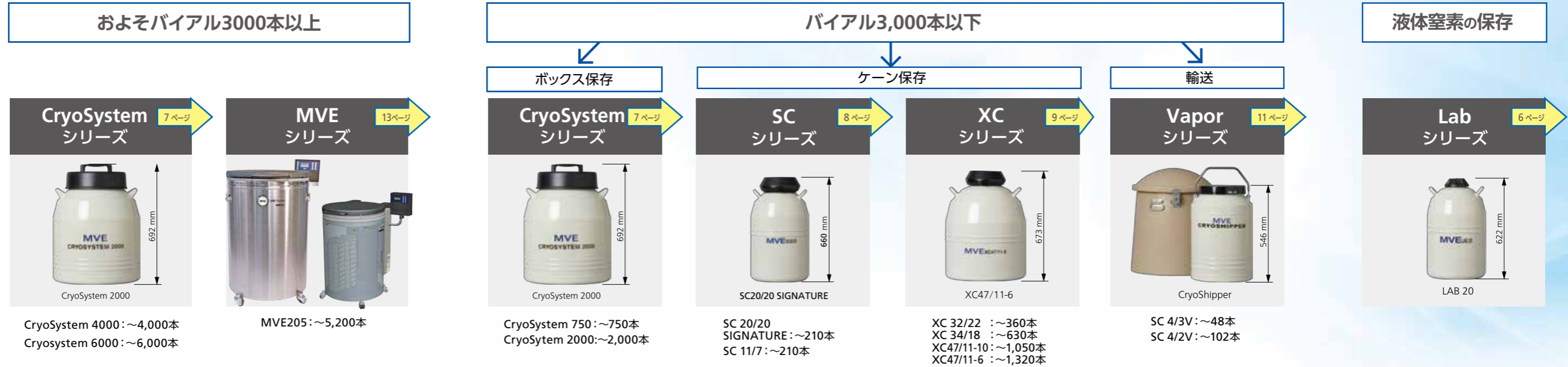
液体窒素を用いた
保存方法

液体窒素容器 選択フローチャート ※記載本数はバイアル最大保存本数

液相保存



■液相保存とは
タンク内の液体窒素の中に直接保存したいものを漬けこむ方法です。気相保存より低温な-196℃で保存することができますが、液体窒素内で細菌、かび、酵母、ウイルス、マイコプラズマなどが保存物に侵入し汚染される「コンタミネーション」のリスクがあります。



気相保存



■気相保存とは
凍結保存するものを液体窒素に直接漬けず、液体窒素が発生させる冷気によって冷やす方法です。保存温度は-185℃~-190℃程度になります。



液体窒素容器について

液体窒素容器は、液体窒素を安全に扱うための専用容器です。液体窒素は放置すると気化してなくなってしまいます。しかも気化する際に体積が約700倍にもなるため、適切な取扱いを怠ると爆発事故や酸欠事故を起こす危険性があります。そこで液体窒素の保存・使用には専用の容器が使用されます。それが液体窒素容器です。液体窒素容器には、液体窒素を保管・運搬するためのものと、液体窒素を入れ試料などを保存するためのものがあります。

⚠ 液体窒素容器を使用する時の注意点

液体窒素を取り扱う際には「窒息」と「凍傷」という大きな二つの危険があります。

■窒息

窒素は目に見えません。空気中の窒素濃度が高まり、酸素が少なくなると予兆なく窒息死してしまう危険があります。液体窒素はわずかな量でも、大量の気化した窒素が発生する恐れがありますので、十分な換気量のある場所で行うようにしましょう。また安全のために液体窒素容器を使用する場所や部屋には、警報機能付き酸素濃度モニターを設置することをおすすめします。大量の窒素を吸い込んでしまった場合は、新鮮な空気のある場所へすぐに移動し、呼吸が困難な場合には、酸素ボンベの使用が必要です。万一呼吸をしていない場合は、人工呼吸を行うなど速やかな医療措置をとってください。

■凍傷

液体窒素により、低温の窒素蒸気により、皮膚や眼を傷めることがあります。また霜の付いたバルブや配管に触れることで凍傷を負う場合もあります。凍傷を負った場合は、速やかに医師の診察を受けてください。すぐに医師の診察が受けられない場合は、人肌程度のお湯で損傷箇所を暖めてください。液体窒素を運搬する際や、配管やバルブ、ホースを扱う際に、自らの身体を保護するために以下のような服装をおすすめします。

< 推奨されている超低温液体窒素用保護服 >

- ・クライオグローブ(軍手は液が浸みこむので危険です)
- ・フェイスシールド(フルフェイス)
- ・クライオエプロン
- ・長袖上着と長ズボン(皮膚の露出不可)
- ・保護性能がある靴類(サンダルなどは不可)

MVE Fusion 1500TM

電源喪失後も7日間 -150℃以下を実現できる
LN₂回生式 低温試料保存容器

■特徴

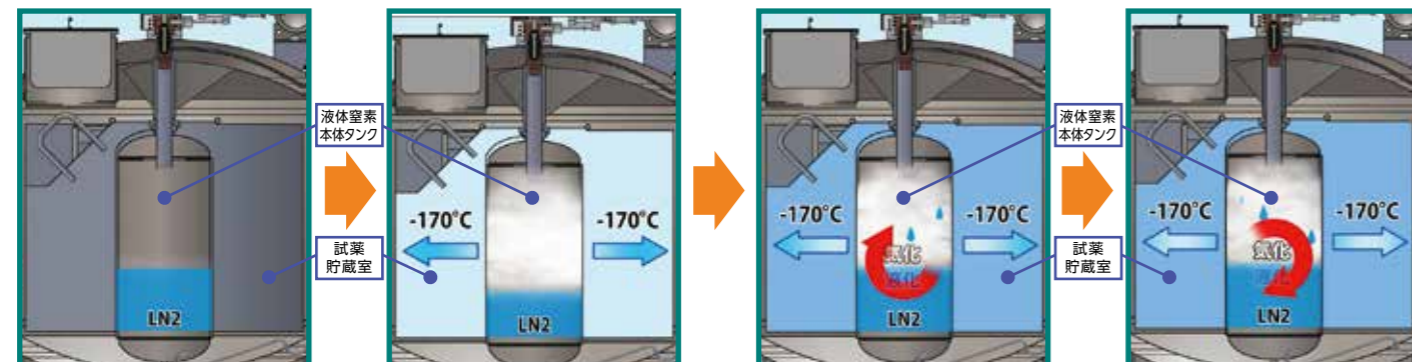
- 液体窒素の再充填不要*
- 100V電源で -150℃以下を実現
- 電源喪失後、7日間 -150℃以下を実現
- 配管不要で設置場所を選ばない

*初回のみ約50リットルの充填が必要
(別途見積)

製造元：MVE Biological Solutions (米国)
輸入発売元：株式会社巴商会



■LN₂回生メカニズム



*液体窒素は搬入・設置後投入致します。(別途見積)

*液体窒素と試料貯蔵室が「液体窒素本体タンク」で隔離されている為、液体窒素由来のコンタミなし

*MVE Fusion 1500TMは「高圧ガス第二製造設備」となりますので、設置前には各地域の行政への届け出が必要です。また、警戒標の掲示と年1回の保安教育の実施が必要です。安全に扱い頂くため、年1回程度の定期点検をお勧めいたします。

■仕様

容器本体高さ	1,611 mm
容器部奥行き (ステップ含む)	1,563 mm
容器内有効高さ	752 mm
容器外形 (ハンドル含む)	1,099 mm
試料貯蔵室内径	975 mm
ネック口径	318 mm
空重量 (液体窒素充填前)	340 kg
総重量 (液体窒素充填後)	377 kg
設置スペース	幅：2,000 mm
背面：壁から500mm以上離れる事	奥行：2,100 mm
側面：容器左右に300mm以上のスペースを設ける事	高さ：2,400 mm
外部出力 (容器本体異常)	無電圧接点a接
外部出力 (外付温度表示器)	4~20 mA
供給電源	AC 100V 50 Hz/60 Hz 9 A
本体消費電力	750 W
安定稼働時諸費電力	6.48 kwh/日

*設置環境：室温18℃~27℃、湿度50%以下推奨
*本体には、外付温度監視ユニット付帯 (消費電力：5.2W)

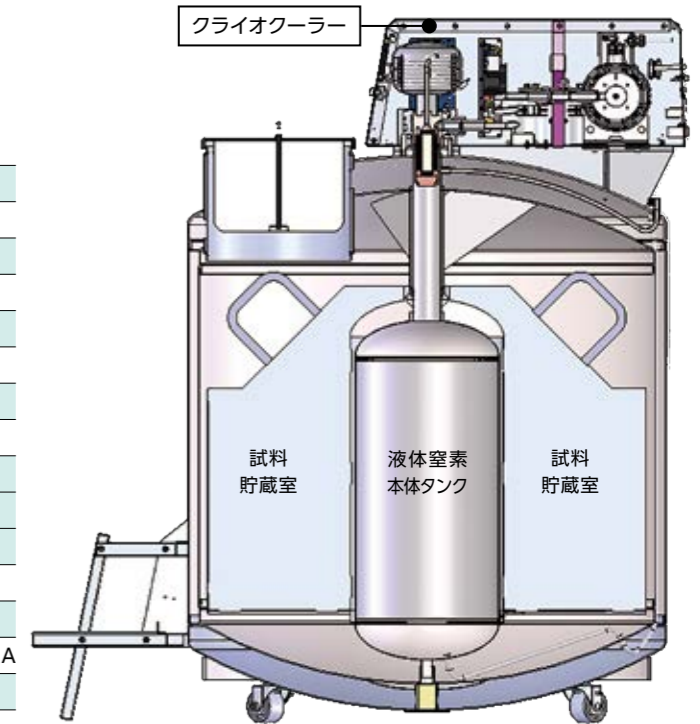
ラックの種類	数量	
ラック (100本立てBOX:13段仕様) *注文品番：MVEP10544431 *重量：2.2kg	20個	26,000本
ラック (25本立てBOX:13段仕様) *注文品番：MVEP10544685 *重量：1.8kg	16個	5,200本
合計	36個	31,200本

*ラックにBOXは含んでおりません。別途手配をお願い致します。

液体窒素の取り扱いに関しては十分注意をしてください。

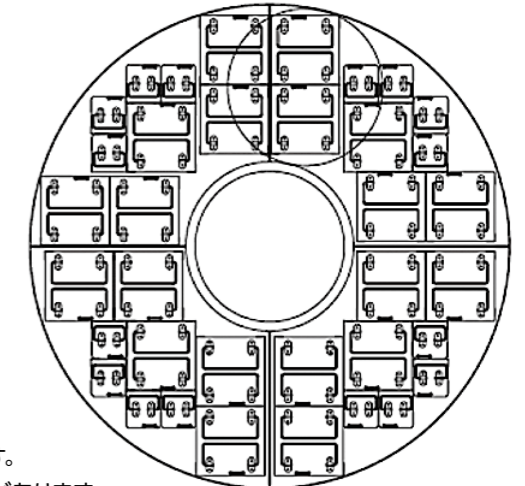
液体窒素はその量が微量でも、大量の気化した窒素が発生するという点で更に危険です。従って、補充用・保存用の容器を保存または設置する場所は、常に十分な換気をする必要があります。液体窒素を運搬する際には、偶発的に液体窒素あるいは低温の窒素蒸気に眼や皮膚が接しないように、あらゆる措置を講じなければなりません。また、安全のために液体窒素容器を使用する場所や部屋には警報機能付き酸素濃度モニターを必ず設置してください。また、以下の様な推奨されている超低温液体窒素用保護服を着用してください。

- ・クライオグローブ
- ・フェイスシールド (フルフェイス)
- ・クライオエプロン
- ・長袖上着と長ズボン (皮膚の露出不可)
- ・保護性能がある靴類



*キャスターはアンカー固定が必要です

Rack Layout



液体窒素保存容器一覧 (-196℃~-150℃)

Lab シリーズ

6 ページ

液体窒素の保存・分配用



品番	MVE-13492631
品名	LAB 20
液体窒素容量 (L)	20
静止蒸発量 (L/日) *1	0.18
空重量 (kg)	9
充填重量 (kg) *3	25

液体窒素の保存・分配用

- 主に液体窒素の保存、分け用に使用
- 液体窒素低消費仕様
- 取り回し容易な軽量容器



液体窒素保存容器 Lab シリーズ	品番	MVE-9922219★	MVE-9918079	MVE-10740281	MVE-13492631	MVE-9918099★	MVE-9918109
	品名	LAB 4	LAB 5	LAB 10	LAB 20	LAB 30	LAB 50
性能							
液体窒素容量 (L)		4	5	10	20	32	50
静止蒸発量 (L/日) *1		0.19	0.15	0.18	0.18	0.22	0.49
容器寸法							
ネック口径 (mm)		35	55.4	55.4	55.4	64	64
有効高 (mm)		198	266	343	348	378	559
全高 (mm)		426	462	546	622	610	775
外径 (mm)		185	222	260	368	432	432
内径 (mm)		139	165	210	289	356	356
空重量 / 充填重量 (kg) *2		2.7 / 6	4 / 8	5.4 / 14	9 / 25	11.4 / 37.2	14 / 54.4
別売オプション							
ローラーベース	品番				MVEP-10937391★	MVEP-10937403★	MVEP-10937403★
	品名				Roller Base	Roller Base	Roller Base
予備用内蓋 *3	品番	MVEP-10588362★	MVEP-13808658★	MVEP-13808658★	MVEP-13808658★	MVEP-13808666★	MVEP-13808666★
	品名	予備用内蓋	予備用内蓋	予備用内蓋	予備用内蓋	予備用内蓋	予備用内蓋
液面レベルスケール	品番	MVEP-5613469★ / MVEP-20561020★					
	品名	液面レベルスケール 24インチ / 液面レベルスケール 47インチ					
長さ (mm)		610 / 1,200					

*1: 静止蒸発量は通常の場合の公称値です。実際の蒸発量は容器の使用状況や設置環境などにより変化します。
 *2: 充填重量にはラックや保存試料の重量は含みません。
 *3: 予備用内蓋は容器本体の製造時期により適合しない場合があります。必ず製造番号をご確認ください。
 ★印の品番は受注生産となります。納期につきましては、別途お問い合わせください。

CryoSystem シリーズ

7 ページ

大容量、貯蔵ボックス保存用



品番	MVE-10650200
品名	CryoSystem 2000
ラック数	4
100本立ボックス使用時の1.2 ml・2.0 mlバイアル数	2,000
ラック毎ボックス数	5
液体窒素容量 (L)	61
静止蒸発量 (L/日) *1	0.85
再充填期間 (満充填・日) *2	38
空重量 (kg)	26.3
充填重量 (kg) *3	82.5

SC シリーズ

8 ページ

少量試料・小容量、
キャニスター保存用



品番	MVE-20861774
品名	SC20/20 SIGNATURE
キャニスター数	6
C-10ケーン使用時の0.5 mlストロー数	660
0.5 mlストロー数 (1段、バルク)	879 (2段バルク)
5本立ケーン使用時の1.2 ml・2.0 mlバイアル数	210
液体窒素容量 (L)	20.5
静止蒸発量 (L/日) *1	0.085
再充填期間 (満充填・日) *2	150
空重量 (kg)	10.2
充填重量 (kg) *3	26.7

XC シリーズ

9 ページ

大容量、キャニスター保存用



品番	MVE-10719924
品名	XC47/11-6
キャニスター数	6
C-10ケーン使用時の0.5 mlストロー数	3,900
0.5 mlストロー数 (1段、バルク)	6,200
5本立ケーン使用時の1.2 ml・2.0 mlバイアル数	1,320
液体窒素容量 (L)	47.4
静止蒸発量 (L/日) *1	0.39
再充填期間 (満充填・日) *2	76
空重量 (kg)	19
充填重量 (kg) *3	54.6

Vapor シリーズ

11 ページ

試料の保存・輸送用



品番	MVE-10508967
品名	CryoShipper
キャニスター数	1ラック
液体窒素容量 (L)	8.5
静止蒸発量 (L/日) *1	0.85
静止保存日数 (日) *1	10
空重量 (kg)	11.8
充填重量 (kg) *3	17.7

*1: 静止蒸発量と静止保存日数は通常の場合の公称値です。実際の蒸発量と保存日数は容器の使用状況や設置場所などにより変化します。
 *2: 再充填期間は通常の使用条件で容器の性能を推定するための参考値です。実際の期間は使用状況や設置条件などにより変化します。
 *3: 充填重量にはラックや保存試料の重量は含みません。

大容量、貯蔵ボックス保存用

- 100本立てボックスの使用が可能
(CryoSystem750は25本立てボックス専用)
- 液体窒素低消費仕様
- 取り回し容易な軽量容器



液体窒素保存容器 CryoSystem シリーズ	品番	MVE-11886450	MVE-10650200	MVE-10650197	MVE-10718067
	品名	CryoSystem 750	CryoSystem 2000	CryoSystem 4000	CryoSystem 6000
最大保存容量					
ラック数 (付属)		6	4	4	6
100本立ボックス使用時の 1.2 ml又は2.0 mlバイアル数			2,000	4,000	6,000
25本立ボックス使用時の 1.2 ml又は2.0 mlバイアル数		750			
ラック每ボックス数		5	5	10	10
性能					
液体窒素容量 (L)		47.4	61	121	175
静止蒸発量 (L/日) ※1		0.39	0.85	0.99	0.99
有効容量 (L)		45	51	111	150
再充填期間 (満充填・日) ※2		76	38	70	104
容器寸法					
ネック口径 (mm)		127	216	216	216
全高 (mm)		673	692	965	963
外径 (mm)		508	559	559	673
空重量 (kg)		19	26.3	36.7	46.7
充填重量 (kg) ※3		57	82.5	136	193
別売オプション					
ローラーベース	品番	MVEP-10937411★	MVEP-10937420★	MVEP-10937420★	MVEP-10937438★
	品名	Roller Base	Roller Base	Roller Base	Roller Base
予備用ラック	品番	MVEP-21145197★	MVEP-20898515★	MVEP-20902349★	MVEP-20898529★
	品名	予備用ラック	予備用ラック	予備用ラック	予備用ラック
予備用内蓋 ※4	品番	MVEP-14759051★	MVEP-14102024★	MVEP-14102024★	MVEP-14102032★
	品名	予備用内蓋	予備用内蓋	予備用内蓋	予備用内蓋
液面レベルスケール	品番	MVEP-5613469★ / MVEP-20561020★			
	品名	液面レベルスケール 24インチ / 液面レベルスケール 47インチ			
長さ (mm)		610 / 1,200			

※1: 静止蒸発量は通常の場合の公称値です。実際の蒸発量は容器の使用状況や設置環境などにより変化します。

※2: 再充填期間は通常の使用条件で容器の性能を推定するための参考値です。実施の期間は使用状況や設置環境などにより変化します。

※3: 充填重量にはラックや保存試料の重量は含まれません。

※4: 予備用内蓋は容器本体の製造時期により適合しない場合があります。必ず製造番号をご確認ください。

★印の品番は受注生産となります。納期につきましては、別途お問い合わせください。

少量試料・小容量、キャニスター保存用

- Standard Capacity (標準容量)
- 一般的な少量試料保存用
- 液体窒素低消費仕様
- 取り回し容易な軽量容器



液体窒素保存容器 SC シリーズ	品番	MVE-9918499	MVE-20861774	MVE-10829621
	品名	SC 11/7	SC 20/20 SIGNATURE	SC 35/24
最大保存容量				
キャニスター数 (付属)		6	6	6
C-10ケーン使用時の 0.5 mlストロー数		660	660	660
0.5 mlストロー数 (1段、バルク)		879 (2段、バルク)	879 (2段、バルク)	1,758 (2段、バルク)
5本立ケーン使用時の 1.2 ml又は2.0 mlバイアル数		210	210	210
性能				
液体窒素容量 (L)		11	20.5	36.5
静止蒸発量 (L/日) ※1		0.16	0.085	0.1
再充填期間 (満充填・日) ※2		43	150	224
容器寸法				
ネック口径 (mm)		55.4	55.4	55.4
全高 (mm)		549	660	657
外径 (mm)		260	368	464
キャニスター高 (mm)		279	279	279
キャニスター径 (mm)		41.9	41.9	41.9
空重量 (kg)		7.7	10.2	15.9
充填重量 (kg) ※3		16.6	26.7	44.0
別売オプション				
ローラーベース	品番		MVEP-10937391★	MVEP-10937403★
	品名		Roller Base	Roller Base
予備用キャニスター	品番	MVEP-14552826★	MVEP-14544800★	MVEP-14544800★
	品名	予備用キャニスター	予備用キャニスター	予備用キャニスター
予備用内蓋 ※4	品番	MVEP-13820534★	MVEP-20747311★	MVEP-20747311★
	品名	予備用内蓋	予備用内蓋	予備用内蓋
液面レベルスケール	品番	MVEP-5613469★ / MVEP-20561020★		
	品名	液面レベルスケール 24インチ / 液面レベルスケール 47インチ		
長さ (mm)		610 / 1,200		

※1: 静止蒸発量は通常の場合の公称値です。実際の蒸発量は容器の使用状況や設置環境などにより変化します。

※2: 再充填期間は通常の使用条件で容器の性能を推定するための参考値です。実施の期間は使用状況や設置環境などにより変化します。

※3: 充填重量にはラックや保存試料の重量は含まれません。

※4: 予備用内蓋は容器本体の製造時期により適合しない場合があります。必ず製造番号をご確認ください。

★印の品番は受注生産となります。納期につきましては、別途お問い合わせください。

大容量、キャニスター保存用

- Extra Capacity (エキストラ容量)
- 大きいサイズの試料保存用 (ネック口径大) ストローなら700~5,000本、バイアルなら150~1,000本以上収納
- 液体窒素低消費仕様
- 取り回し容易な軽量容器



液体窒素保存容器 XCシリーズ	品番	MVE-20997986	MVE-9918449★	MVE-9918069★
	品名	XC20 SIGNATURE	XC 32/8	XC 33/22
最大保存容量				
キャニスター数 (付属)		6	9	6
C-10ケーン使用時の 0.5 mlストロー数		660	2,520	1,260
0.5 mlストロー数 (1段、バルク)		879	3,960	1,764
5本立ケーン使用時の 1.2 ml又は2.0 ml バイアル数		210	855	360
性能				
液体窒素容量 (L)		20.5	32	33.4
静止蒸発量 (L/日) ※1		0.09	0.35	0.14
再充填期間 (満充填・日) ※2		142	57	154
容器寸法				
ネック口径 (mm)		55.4	97	70
全高 (mm)		660	546	660
外径 (mm)		368	464	464
キャニスター高 (mm)		279	279	279
キャニスター径 (mm)		41.9	67	56
空重量 (kg)		10	13.6	15.4
充填重量 (kg) ※3		26.5	39.5	42.5
別売オプション				
ローラーベース	品番	MVEP-10937391★	MVEP-10937403★	MVEP-10937403★
	品名	Roller Base	Roller Base	Roller Base
予備用キャニスター	品番	MVEP-14544800★	MVEP-9719339★	MVEP-14782437★
	品名	予備用キャニスター	予備用キャニスター	予備用キャニスター
予備用内蓋 ※4	品番	MVEP-21250626★	MVEP-10507454★	MVEP-10507067★
	品名	予備用内蓋	予備用内蓋	予備用内蓋
液面レベルスケール	品番	MVEP-5613469★ / MVEP-20561020★		
	品名	液面レベルスケール 24インチ / 液面レベルスケール 47インチ		
長さ (mm)		610 / 1,200		

※1: 静止蒸発量は通常の場合の公称値です。実際の蒸発量は容器の使用状況や設置環境などにより変化します。

※2: 再充填期間は通常の使用条件で容器の性能を推定するための参考値です。実施の期間は使用状況や設置環境などにより変化します。

※3: 充填重量にはラックや保存試料の重量は含まれません。

※4: 予備用内蓋は容器本体の製造時期により適合しない場合があります。必ず製造番号をご確認ください。

★印の品番は受注生産となります。納期につきましては、別途お問い合わせください。

液体窒素保存容器 XCシリーズ	品番	MVE-10743027	MVE-10719924	MVE-10725435
	品名	XC 34/18	XC 47/11-6	XC 47/11-10
最大保存容量				
キャニスター数 (付属)		6	6	10
C-10ケーン使用時の 0.5 mlストロー数		2,100	3,900	3,200
0.5 mlストロー数 (1段、バルク)		3,300	6,200	5,000
5本立ケーン使用時の 1.2 ml又は2.0 ml バイアル数		630	1,320	1,050
性能				
液体窒素容量 (L)		34.8	47.4	47.4
静止蒸発量 (L/日) ※1		0.18	0.39	0.39
再充填期間 (満充填・日) ※2		123	76	76
容器寸法				
ネック口径 (mm)		89	127	127
全高 (mm)		675	673	673
外径 (mm)		464	508	508
キャニスター高 (mm)		279	279	279
キャニスター径 (mm)		71	102	71
空重量 (kg)		15.4	19	19
充填重量 (kg) ※3		43.5	54.6	54.6
別売オプション				
ローラーベース	品番	MVEP-10937403★	MVEP-10937411★	MVEP-10937411★
	品名	Roller Base	Roller Base	Roller Base
予備用キャニスター	品番	MVEP-14782402★	MVEP-14782411★	MVEP-14782429★
	品名	予備用キャニスター	予備用 11インチ キャニスター	予備用キャニスター
予備用内蓋 ※4	品番	MVEP-10507489★	MVEP-14759051★	MVEP-10726711★
	品名	予備用内蓋	予備用内蓋	予備用内蓋
液面レベルスケール	品番	MVEP-5613469★ / MVEP-20561020★		
	品名	液面レベルスケール 24インチ / 液面レベルスケール 47インチ		
長さ (mm)		610 / 1,200		

※1: 静止蒸発量は通常の場合の公称値です。実際の蒸発量は容器の使用状況や設置環境などにより変化します。

※2: 再充填期間は通常の使用条件で容器の性能を推定するための参考値です。実施の期間は使用状況や設置環境などにより変化します。

※3: 充填重量にはラックや保存試料の重量は含まれません。

※4: 予備用内蓋は容器本体の製造時期により適合しない場合があります。必ず製造番号をご確認ください。

★印の品番は受注生産となります。納期につきましては、別途お問い合わせください。

試料の保存・輸送用

- 生物試料を凍結温度 (-150℃以下) で輸送
- 直立状態で輸送できる輸送カバー
- 液体窒素低消費仕様
- 取り回し容易な軽量容器
- IATA CryoShipperはIATA/UN承認証が本体に貼ってあります。
感染症に関わるバイオハザードの試料などがこの容器を利用して送付することができます。



液体窒素保存容器 Vapor シリーズ	品番	MVE-9918479★	MVE-10817330★
	品名	SC 4/2V ※3	SC 4/3V ※3
最大保存容量			
キャニスター数 (付属)		1	1
C-10ケーン使用時の0.5 mlストロー数		280	120
0.5 mlストロー数 (1段、バルク)		440	210
0.25 mlストロー数 (1段、バルク)		938	452
5本立ケーン使用時の 1.2 ml又は2.0 mlバイアル数		95	40
C-2ケーン使用時の 1.2 ml又は2.0 mlバイアル数		102	48
性能			
液体窒素容量 (L)		3.6	4.3
静止蒸発量 (L/日) ※1		0.26	0.2
静止保存日数 (日) ※1		13	21
容器寸法			
ネック口径 (mm)		70	51
全高 (mm)		468	492
外径 (mm)		222	222
キャニスター高 (mm)		279	279
キャニスター径 (mm)		67	46
空重量 (kg)		4.5	5.3
充填重量 (kg) ※2		7.7	8.7
別売オプション			
予備用キャニスター	品番	MVEP-9710171★	MVEP-9719079★
	品名	予備用キャニスター	予備用キャニスター
予備用内蓋 ※4	品番	MVEP-10507032★	MVEP-10507083★
	品名	予備用内蓋	予備用内蓋
輸送用保護コンテナ	品番	MVEP-20750409★	MVEP-20750409★
	品名	輸送用保護コンテナ	輸送用保護コンテナ
内径/外径 (mm)		309.9 / 381	309.9 / 381
リッドまでの全高 (mm)		467.4	467.4
リッド含む全高 (mm)		612.1	612.1
空重量 (kg)		6.34	6.34
液面レベルスケール			
液面レベルスケール	品番	MVEP-5613469★ / MVEP-20561020★	
	品名	液面レベルスケール 24インチ / 液面レベルスケール 47インチ	
長さ (mm)		610 / 1,200	

※1: 静止蒸発量と静止保存日数は通常の場合の公称値です。実際の蒸発量と保存日数は容器の使用状況や設置場所などにより変化します。

※2: 充填重量にはラックや保存試料の重量は含まれません。

※3: 輸送用保護コンテナ付きSC4/2V WITH PPSC (MVE-21134754)、SC4/3V WITH PPSC (MVE-21134753) もございます。

※4: 予備用内蓋は容器本体の製造時期により適合しない場合があります。必ず製造番号をご確認ください。 ※5: 有効高

液体窒素保存容器 Vapor シリーズ	品番	MVE-10508967★	MVE-20925284★	MVE-11015195	MVE-10777411★
	品名	CryoShipper ※6	CryoShipper ※7	CryoShipper XC ※8	IATA CryoShipper ※9
最大保存容量					
キャニスターまたはラック数 (付属)		1ラック	2インチ5段ラックボックス用		2次容器
C-10ケーン使用時の0.5 mlストロー数					
0.5 mlストロー数 (1段、バルク)					
0.25 mlストロー数 (1段、バルク)					
5本立ケーン使用時の1.2 ml又は2.0 mlバイアル数					
C-2ケーン使用時の 1.2 ml又は2.0 mlバイアル数			500	966(バルク)	
血液バッグ収容数 4R9953		10		10	
性能					
液体窒素容量 (L)		8.5	8.5	10	10
静止蒸発量 (L/日) ※1		0.85	0.85	0.7	0.7
静止保存日数 (日) ※1		10	10	14	14
容器寸法					
ネック口径 (mm)		216	216	216	216
全高 (mm)		546	546	584	584
外径 (mm)		369	369	381	381
キャニスター高 (mm)				317.5 ※5	222.25
キャニスター径 (mm)					187.325
空重量 (kg)		11.8	11.8	15	15
充填重量 (kg) ※2		17.7	17.7	22.1	22.1
別売オプション					
予備用キャニスター	品番	MVEP-10524991★	MVEP-20969812★		MVEP-20596056★
	品名	予備用血液バッグ用ラック	予備用2インチ5段ラック		予備用2次容器
予備用内蓋 ※4	品番	MVEP-20555247★	MVEP-20555247★	MVEP-20555247★	MVEP-20555247★
	品名	予備用内蓋	予備用内蓋	予備用内蓋	予備用内蓋
輸送用保護コンテナ	品番	MVEP-20750520★	MVEP-20750520★	MVEP-10741726★	MVEP-10741726★
	品名	輸送用保護コンテナ (予備用)	輸送用保護コンテナ (予備用)	輸送用保護コンテナ (予備用)	輸送用保護コンテナ (予備用)
内径/外径 (mm)		381.0 / 457.2	381.0 / 457.2	487.68 / 558.8	487.68 / 558.8
リッドまでの全高 (mm)		490.2	490.2	561.34	561.34
リッド含む全高 (mm)		637.5	637.5	711.2	711.2
空重量 (kg)		6.80	6.80	10.43	10.43
液面レベルスケール					
液面レベルスケール	品番	MVEP-5613469★ / MVEP-20561020★			
	品名	液面レベルスケール 24インチ / 液面レベルスケール 47インチ			
長さ (mm)		610 / 1,200			

※6: CryoShipper (MVE-10508967) : 付属品として血液バッグ用ラック、輸送用保護コンテナを含みます。

※7: CryoShipper (MVE-20925284) : 付属品として2インチ5段ラック、輸送用保護コンテナを含みます。

※8: CryoShipper XC (MVE-11015195) : 付属品として輸送用保護コンテナを含みます。ラック・キャニスターは付属していません。

※9: IATA CryoShipper (MVE-10777411) は二次容器、CryoShipperXC、輸送用保護コンテナの三点セットです。

★印の品番は受注生産となります。納期につきましては、別途お問い合わせください。

大容量ステンレスタイプ

気相保存 MVE 800/1500/1800 シリーズ

標準タイプ



- 気相試料保存
- ラック上段のボックスで-190℃
- 出し入れしやすい高さ
- ターントレイ下部のLN₂容量が大きい
- バッテリーバックアップ (MVEP-12885791) の同時購入を推奨します

液体窒素保存容器 MVE HEcoシリーズ	品番	MVE-11369946★	MVE-11360247★	MVE-13814943★
品名	MVE 815P-190AF-GB ※1	MVE 1536P-190AF-GB ※1	MVE 1879P-190AF-GB ※1	
最大保存容量				
1.2 ml又は2 mlバイアル (内側にねじ切り)		15,600	36,400	79,950
ラック・ボックス組合せ例				
ステンレス大ラック	品番	MVEP-10544415	MVEP-10544431	MVEP-10544431
	収納数 / 段数	12 / 12	24 / 13	54 / 13
バイアルボックス大 (100本用)	品番	MVEP-9719649	MVEP-9719629	MVEP-9719649
	収納数	144	312	702
ステンレスミニラック	品番	MVEP-10544669	MVEP-10544685	MVEP-10544685
	収納数 / 段数	4 / 12	16 / 13	30 / 13
バイアルボックス小 (25本用)	品番	MVEP-9719629	MVEP-9719629	MVEP-9719629
	収納数	48	208	390
性能				
液体窒素容量 (L)		370	756	1,540
気相保存プラットフォーム下部の液体窒素容量 (L)		52	133	290
容器寸法				
ネック口径 (mm)		317	445	635
有効高 (内寸) / 内径 (mm)		673 / 731	732 / 978	749 / 1,422
全高 / 有効使用高 (mm)		1,448 / -	1,556 / 942	1,732 / -
ドア幅※2 / 踏み台突出部分の奥行 (mm)		813 / -	1,067 / 201	1,524 / -
空重量 / 充填重量 (kg) ※3		215 / 258	313 / 421	781 / 1,016

気相保存 MVE HEco シリーズ

高断熱 LN₂ 低消費量タイプ



- 液体窒素消費を20%以上※削減 ※MVE HEco800 は10%以上
- 配線および配管を完全収納
- 気相試料保存
- 容器内-190℃の安定したプロファイル
- 出し入れ容易な高さ
- 2段式の折りたたみ踏み台
- バッテリーバックアップ (MVEP-11864171) の同時購入を推奨します

液体窒素保存容器 MVE HEcoシリーズ	品番	MVE-21093061★	MVE-21093084★
品名	MVE HEco 815P-190AF-TS ※1	MVE HEco 1536P-190AF-TS ※1	
最大保存容量			
1.2 ml又は2 mlバイアル (内側にねじ切り)		15,600	36,400
ラック・ボックス組合せ例			
ステンレス大ラック	品番	MVEP-10544415	MVEP-10544431
	収納数 / 段数	12 / 12	24 / 13
バイアルボックス大 (100本用)	品番	MVEP-9719649	MVEP-9719649
	収納数	144	312
ステンレスミニラック	品番	MVEP-10544669	MVEP-10544685
	収納数 / 段数	4 / 12	16 / 13
バイアルボックス小 (25本用)	品番	MVEP-9719629	MVEP-9719629
	収納数	48	208
性能			
液体窒素容量 (L)		349	730
気相保存プラットフォーム下部の液体窒素容量 (L)		51	115
容器寸法			
ネック口径 (mm)		317	442
有効高 (内寸) / 内径 (mm)		673 / 731	730 / 978
全高 / 有効使用高 (mm)		1,257 / 991	1,389 / 947
ドア幅※2 / 踏み台突出部分の奥行 (mm)		813 / -	1,067 / 201
空重量 / 充填重量 (kg) ※3		215 / 257	318 / 412

○ラック等の収納システムは別売となります。
○希望小売価格に設置・施工費用は含まれておりません。他のラインアップもございます。詳細はお問合せ下さい。

※1: AF (フルオート) = オートフィル機能付属, GB (ガスバイパス) = ホットガスバイパス機能付属, TS (タッチスクリーン) = タッチスクリーン付属。
※2: 搬入時の必要最小有効開口寸法を表示しています。各寸法は製品性能向上のため変更されることがあります。詳細図面についてはお問合せ下さい。
※3: 充填重量にはラックや保存試料の重量は含まれません。
★印の品番は受注生産となります。納期につきましては、別途お問い合わせください。

液相保存 MVE シリーズ

標準タイプ



MVE シリーズ (標準タイプ)

- 液相試料保存
- 使いやすい開口部
- 出し入れが容易な高さ
- 最大LN₂容量
- バッテリーバックアップ (MVEP-12885791) の同時購入を推奨します

液体窒素保存容器 MVE / MVE Stockシリーズ	品番	MVE-11004373★	MVE-11527342★
品名	MVE 205AF-GB ※1	MVE 616AF-GB ※1	
最大保存容量			
1.2 ml又は2 mlバイアル (内側にねじ切り)		5,200	16,900
ラック・ボックス組合せ例			
ステンレス大ラック	品番	MVEP-10544431	MVEP-10544431
	収納数 / 段数	4 / 13	12 / 13
バイアルボックス大 (100本用)	品番	MVEP-9719649	MVEP-9719649
	収納数	52	156
ステンレスミニラック	品番	MVEP-10544685	MVEP-9719629
	収納数 / 段数	4 / 13	52
バイアルボックス小 (25本用)	品番		
	収納数		
性能			
液体窒素容量 (L)		95	240
容器寸法			
ネック口径 (mm)		406	638
有効高 (内寸) / 内径 (mm)		735 / 406	749 / 638
全高 (mm)		1,176	1,161
ドア幅※1 (mm)		601 x 577	852 x 878
空重量 / 充填重量 (kg) ※2		88 / 166	145 / 339

大容量ステンレスタイプの保守点検内容と点検サイクル

項目	目的・方法	週毎	月毎	半年	1年	2年	5年
液面確認	液面の異常増減がないか目視等で確認	●					
供給確認	液体窒素の正常供給が出来るか目視等で確認	●					
配管リーク等確認	配管リークが無い目視等で確認		●				
高温警報テスト	高温警報が正常動作するかテストして確認			●			
液面警報テスト	液面警報が正常動作するかテストして確認			●			
蓋の結露除去	蓋を乾燥させ、水分を蒸発・除去させる			●			
昇降用ステップの点検	昇降用ステップに異常がないか目視等で確認			●			
蓋の蝶番点検	蓋の蝶番に異常がないか目視等で確認 (該当モデルのみ)			●			
インラインフィルター交換	不純物を取り除くインラインフィルター交換				●		
全項目の機能点検	全機能が正常動作するか確認				●		
配管内の電磁弁交換	配管内の電磁弁定期交換 (動作安定性の担保)					●	
配管内の安全バルブ交換	配管内の安全バルブ定期交換 (動作安定性の担保)					●	
蓋のガスケット交換	蓋のガスケット定期交換 (保温性の担保)					●	
容器のオーバーホール、結露除去	容器をオーバーホールし、完全に乾燥させ、水分を蒸発させる						●